

- 1 第62回中小企業団体全国大会、
盛大に開催される！ …… 1
- 2 知事懇談会への要望内容等を協議！ …… 3
～平成22年度第4回理事会を開催～
平成22年度 新春経営トップセミナーのご案内
- 3 平成22年度
中小企業労働事情実態調査結果 (抜粋) …… 4

- 景況レポート10月分 …… 7
- 話題の広場
中央会事業より …… 8
アラカルト …… 9
支援団体活動レポート …… 10
組合ティールーム …… 10

TOPICS 1

第62回中小企業団体全国大会、 盛大に開催される！



11月18日(木)、奈良市の「なら100年会館」において、第62回中小企業団体全国大会(主催：全国中小企業団体中央会、奈良県中小企業団体中央会)が開催されました。

本大会は、全国の中小企業団体の代表者が一堂に会し、『新たな出発 未来を創る 団結の力』をキャッチフレーズに、中小企業が直面する諸問題について議論し、自らの決意を内外に表明するとともに、国等に対して中小企業振興施策の拡充強化を訴え、組合組織を基盤とした中小企業の安定的発展と豊かな社会を実現することを目的としています。

62回目を迎えた今回の大会には、政府、中央関係機関、各政党代表などの来賓と本県から参加した36名を合わせ、全国から約2,000名の中小企業団体の代表者らが参加し、14項目について決議しました。

また、表彰式では、本県からは大館市大町商店街振興組合が優良組合表彰を、仙花久彌氏(秋田県自動車車体整備協同組合理事長)が組合功労者表彰を受賞しました。

第62回全国大会受賞 おめでとうございます

○優良組合

大館市大町商店街
振興組合
(横井伸一理事長)

○組合功労者

仙花久彌氏
(秋田県自動車車体
整備協同組合)



横井 伸一氏



仙花 久彌氏

大会に先立ち、全国中小企業団体中央会鶴田欣也会長は、「中小企業が新たな発展を遂げていくためには、個々の事業者では解決できない諸問題に対して、今回、キャッチフレーズとして掲げた『新たな出発 未来を創る団結の力!』にあるように、組合をはじめとする中小企業連携組織のもと、相互の団結を一層深め、わが国中小企業の振興発展のために邁進することが求められている。」と挨拶しました。



挨拶する全国中央会 鶴田会長

開会挨拶に引き続き、来賓が紹介された後、開催地である奈良県の荒井正吾知事が挨拶したほか、松下忠洋経済産業副大臣が祝辞を述べました。

この後、決議案に関する意見発表が行われ、右記のとおり採決されるとともに、奈良県中小企業団体中央会の清水幹夫副会長が、決議事項の早急な実現を求め高らかに「大会宣言」し、満場の拍手の下で採択されました。

なお、来年の第63回中小企業団体全国大会は、愛知県において開催されることとなっています。

【決議】

I デフレ不況の克服、連携組織対策等中小企業対策の強化

- 1 円高、デフレ脱却のための経済対策の実行
- 2 中小企業憲章を具体化する中小企業対策の拡充
- 3 組合活動への支援の拡充、中央会の支援体制の強化

II 中小企業の生産性の向上

II-1 労働

- 1 中小企業に配慮した雇用対策の推進
- 2 社会保障制度等の見直し
- 3 中小企業に配慮した労働・教育政策の推進

II-2 情報

- 1 中小企業のIT化支援の強化・拡充

II-3 商業

- 1 商店街及び中小小売商業の活性化支援の拡充
- 2 中小流通業・サービス業振興対策の強化

II-4 税制

- 1 中小企業に新たな成長を促す税制支援の強化

III 中小企業の経営の安定化

III-1 金融

- 1 資金繰り対策の継続及び中小企業金融機能の拡充

III-2 公正な競争環境の整備

- 1 優越的地位の濫用・不当廉売等への積極的対処
- 2 下請法の整備・機能強化と取引適正化の徹底
- 3 中小企業と官公需適格組合の受注機会の増大



本県からの参加者の皆さん（なら100年会館前にて）